

# 行革 甲子園

## 事例 募集

### ～プラスの力を生み出す 政策コンテスト～

創意工夫あふれる取組を発表、表彰する「行革甲子園2016」を開催します。  
多くのノウハウを共有し、自らの取組に活用していただくことが目的ですので、  
全国から一つでも多くの事例の応募をお待ちしています。

事例応募  
だけでもOK

事例共有のみの参加(審査を希望しない)もOKです。  
応募のあったすべての取組を掲載した事例集を作成し、  
応募団体をはじめ多くの関係機関で共有したいと考えておりますので、  
先進性や効果の大小に捉われることなく、  
応募いただきますようお願いいたします。

募集期間

平成28年  
～8月5日(金)

当日の内容(予定)

- 日時・場所 平成28年11月1日(火) 12:30～17:00  
ひめぎんホール 真珠の間(愛媛県松山市道後町2丁目5-1)
- 基調講演 

講師	岡田 武史氏
----	--------

  
(株)今治・夢スポーツ代表取締役 (公財)日本サッカー協会 副会長  
「勝つための組織づくりとサッカーによる地域振興」(仮)
- プレゼンテーション      ○審査、表彰式  
8団体(1団体10分程度)



問い合わせ先

愛媛県 総務部 市町振興課 〒790-8570 愛媛県松山市一番町4-4-2  
電話 089-912-2216(直通) / FAX 089-912-2209 / Eメール shichoshinko@pref.ehime.jp

●主催 / 愛媛県 ●後援 / 全国知事会

題字:愛媛県立三島高等学校 書道部

# 「行革甲子園2016」募集要項

～プラスの力を生み出す政策コンテスト～

## 募集対象事例

市区町村が取り組んだ「行政改革事例」とします。

ここでの「行政改革事例」とは、行政運営や事業実施における「効率化事例」や「効果拡大事例」、「新しい手法の導入事例」とし、例えば、次のような事例を募集します。

- 他の自治体との連携による効率化・相乗効果の拡大事例
- 公共施設等の有効活用・効果的なマネジメント事例
- 民間の知恵・ノウハウ・資金・パワー等の有効活用事例
- ICTの活用による効率化・業務改革事例
- 業務の標準化・見える化による改善事例
- 歳入増加につながる取組事例

## 応募方法

・エントリーシート(愛媛県ホームページからダウンロード可能)に必要事項を記入し、Eメールで応募してください。

・事務局にて内容確認後、記入していただいたメールアドレスに「受付完了のメール」を送信いたします。この時点で、申込み完了となります。

・複数の事例を応募いただいても構いません。

【提出先メールアドレス】

愛媛県 総務部 市町振興課 shichoshinko@pref.ehime.jp

## 評価のポイント

「創」・「効」・「種」の3拍子揃った取組の観点に加え、プレゼンテーションの内容を評価します。

創(そう)	創意工夫あふれる取組か、独創性・先進性があるか
効(こう)	費用対効果の高い取組か
種(しゅ)	他にアイデアの種を提供する取組か(他の自治体に広がる取組か)
プレゼン	取組の意図や内容がよく伝わるプレゼンであったか

## 審査方法

### ①1次審査(書類審査)

・応募された取組事例について、複数の審査員(審査員長:小西砂千夫氏(関西学院大学教授))にて書類審査を行い、最終審査での発表事例(8団体(予定))を選定します。

・選定結果は、全応募団体に事務局からご連絡します(9月上旬～中旬)。

### ②最終審査(プレゼンテーション審査)

・1次審査を通過した団体にプレゼンテーション(10分程度)を行っていただき、複数の審査員による審査に基づき、グランプリを決定します。

・プレゼンテーションはプロジェクターを使用し発表していただきます。

・最終審査参加に要する旅費については、主催者が負担します。

(ただし、各団体2名以内とし、愛媛県の規程に基づく額等の条件があります。)

## 表彰

・グランプリ 1点(副賞として記念品を贈呈します。)

発表事例は、すべて入賞(優秀賞)となります。

表彰は、審査員長名で行います。(審査は複数の審査員で行い、愛媛県が審査・表彰するものではありません。)

## 事例集の作成及び公表

「行革甲子園2016」の開催後、応募のあったすべての取組事例を掲載した事例集を作成し、応募団体をはじめ関係機関に広く配付するとともに、愛媛県ホームページに掲載します。

## 全体スケジュール概要(予定)

①事例募集	6月10日(金)～8月5日(金)
②1次審査(書類審査)	8月中旬～下旬
③1次審査通過団体決定・通知	9月上旬～中旬
④「行革甲子園2016」開催	11月1日(火)(松山市)

## これまでの「行革甲子園」について

愛媛県では、県内の市町と連携し、平成24年度と26年度に「行革甲子園」を開催しました。県内市町からは、2回で計110に及ぶ行革事例の応募があり、プレゼンテーション審査により、「えひめ行革大賞」を決定しました。発表事例を参考に多数の取組が他の市町で取り入れられるなど、優良事例の波及効果が認められています。

これまでの応募事例や受賞事例は、愛媛県ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

行革甲子園

検索